

『海外各地在留本邦（内地）人職業別人口表』（外務省通商局編）は、世界各地に居住する日本人についてその男女別、職業別（後に本業者、家族別）を一覧表形式にまとめ、何度かその形式やタイトルを変えながらも、明治四〇年以降年一回、三十年以上にわたって印刷・刊行された調書である。弊社ではこれらの統計表を年次別に整理し、復刻刊行する。移民研究、歴史地理研究等の基本文献！

外務省通商局 編【編集復刻版】

海外各地 在留本邦人

職業別人口表

全5巻

附録1

体裁—— B4・B5判・上製本・総1,800頁
収録—— 明治40年～昭和15年
解説—— 柳田利夫（慶應義塾大学教授）
定価—— 本体価格95,000円＋税

明治期以降の海外における日本人の活動の実態を把握するための第一級資料！

不二出版

『海外各地在留本邦人職業別人口表』の復刻を喜ぶ

兒玉正昭 錦華女子短期大学学長

私は、日本人移民史研究にとって、外務省の在外各公館から本省に送付される領事報告が、史料的価値も高く、貴重な情報源であることに着目し、明治期を中心に研究に活用してきました。このたび不二出版から編集復刻される『海外各地在留本邦人職業別人口表』は、その領事報告の一部で、現在は特定の機関に残存し、一般の研究者が自由に閲覧し、活用するのが不便な状況にあるだけに、率直に刊行を喜びたい。

この資料は、次の二点において注目すべき内容をもっています。一つは、外務省通商局が一定の職業分類の基準により、明治四十年から昭和十五年までの三〇年以上にわたり継続的に調査刊行したものであります。二つは、調査時期が日本が近代国家として、欧米の先進国と肩を並べる日露戦争後の三〇余年間にあるため、対象地域が日本の植民地圏を含め世界各地にわたっています。したがって、戦前の日本人の海外各地における活動の特徴を、巨視的な視点で時間的・地域的に知ることの出来る日本近現代史研究にとって貴重な基礎資料といえます。

この資料の復刻によって、日本人の移住地の特徴や比較研究が可能になり、日本人の海外活動の諸相を明らかにし、日本近現代史の中に移民史を位置づける、重要な手がかりをつかんでいただきたいと思います。歴史的な資料の復刻には、厳密な資料検討が必要です。柳田利夫先生のすばらしい解説により、資料の特徴・性格・位置づけを理解されて、この資料が多くくの研究者に利用され、すぐれた研究成果が生まれることを期待いたします。

移民史研究・歴史地理学研究に 必備の資料

佐々木敏二 日本移民学会

この『海外各地在留本邦人職業別人口表』は、古くは明治四〇年から戦前の昭和一五年までその形式、タイトル、発行の主管を変えながらも外務省によって刊行されたものであるが、戦前の日本人の海外での活動を把握するうえで貴重な文献である。私もカナダにおける日本人移民の職業を調査したことがあるが、その原資料を入手し、分析するのに大変苦労した経験がある。まして日本人が海外に渡航して種々の分野で活動するようになって以来の海外各地の統計的な資料調査は、外務省以外には実施することは不可能であったであろう。調査の仕方の変化についても説明されている。

アメリカに限っても、一九二四年の排日移民法の制定以後の数値には特に興味がある。カナダについても一九三〇年代以降の資料はほとんどない状況である。このような状況を考えると、この資料の刊行は、日本人移民史研究に大いに貢献する仕事であると思う。移民史研究者、歴史地理学の研究者にとってはぜひとも側に置いておきたい資料である。このような重要な資料を編集し、刊行に持ち込まれた柳田先生の努力に感謝したい。全国の大学図書館、移民を多く輩出している県の図書館にはぜひ備えて頂きたい。

編集復刻版「海外各地在留本邦人職業別人口表」収録一覧

第1巻 解説(柳田利夫)

1. 海外各地在留本邦人職業別表 明治四十年十二月末日現在 外務省通商局 編
2. 海外各地在留本邦人職業別表 明治四十一年十二月末日現在 外務大臣官房報告課 編
3. 海外各地在留本邦人職業別表 明治四十二年十二月末日現在 外務大臣官房報告課 編
4. 海外各地在留本邦人職業別表 明治四十三年十二月末日現在 外務大臣官房報告課 編
5. 海外各地在留本邦人職業別表 大正二年六月末日現在 外務省通商局 編
6. 海外各地在留本邦人職業別表 大正三年六月末日現在 外務省通商局 編
7. 海外各地在留本邦人職業別表 大正四年六月末日現在 外務省通商局 編
8. 海外各地在留本邦人職業別表 大正五年六月末日現在 外務省通商局 編
9. 海外各地在留本邦人職業別表 大正六年六月末日現在 外務省通商局 編
10. 海外各地在留本邦人職業別表 大正七年六月末日現在 外務省通商局 編
11. 海外各地在留本邦人職業別表 大正八年六月末日現在 外務省通商局 編
12. 海外各地在留本邦人職業別表 大正九年六月末日現在 外務省通商局 編
13. 海外各地在留本邦人職業別表 大正十年六月末日現在 外務省通商局 編
14. 海外各地在留本邦人職業別表 大正十一年六月末日現在 外務省通商局 編
15. 海外各地在留本邦人職業別表 大正十二年六月末日現在 外務省通商局 編
16. 海外各地在留本邦人職業別表 大正十三年六月末日現在 外務省通商局 編

第2巻

17. 海外各地在留本邦人職業別人口表 大正十四年十月一日現在 外務省通商局
18. 海外各地在留本邦人職業別人口表 大正十五年十月一日現在 外務省通商局
19. 海外各地在留本邦人職業別人口表 昭和二年十月一日現在 外務省通商局
20. 海外各地在留本邦人職業別人口表 昭和三年十月一日現在 外務省通商局
21. 海外各地在留本邦人職業別人口表 昭和四年十月一日現在 外務省通商局

第3巻

22. 在外本邦人国勢調査職業別人口表 昭和五年 外務省通商局
- 22-1 在外本邦人国勢調査報告 昭和五年 外務省通商局
23. 海外各地在留本邦人人口表 昭和六年十月一日現在 外務省通商局
24. 海外各地在留本邦人人口表 昭和七年十月一日現在 外務省通商局
25. 海外各地在留本邦人人口表 昭和八年十月一日現在 外務省通商局
26. 海外各地在留本邦人人口表 昭和九年十月一日現在 外務省通商局

第4巻

27. 海外各地在留本邦内地人職業別人口表 昭和十年十月一日現在 外務省調査部
28. 海外各地在留本邦内地人職業別人口表 昭和十一年十月一日現在 外務省調査部
29. 海外各地在留本邦内地人職業別人口表 昭和十二年十月一日現在 外務省調査部

第5巻

30. 海外各地在留本邦内地人職業別人口表 昭和十三年十月一日現在 外務省調査部
31. 海外各地在留本邦内地人職業別人口表 昭和十四年十月一日現在 外務省調査部
32. 海外各地在留本邦内地人職業別人口表 昭和十五年十月一日現在 外務省調査部

附録

- ① 「外国在留本邦人男女及職業別」(明治四四年二月三日) 所収
- ② 「日本帝国第三十一統計年鑑」(大正元年二月刊) 所収
- ③ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正元年二月三日) 所収
- ④ 「日本帝国第三十二統計年鑑」(大正二年二月刊) 所収
- ⑤ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正二年二月三日) 所収
- ⑥ 「日本帝国第三十三統計年鑑」(大正三年二月刊) 所収
- ⑦ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正三年二月三日) 所収
- ⑧ 「日本帝国第三十四統計年鑑」(大正四年六月三日) 所収
- ⑨ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正四年六月三日) 所収
- ⑩ 「日本帝国第三十五統計年鑑」(大正五年六月三日) 所収
- ⑪ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正五年六月三日) 所収
- ⑫ 「日本帝国第三十六統計年鑑」(大正六年六月三日) 所収
- ⑬ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正六年六月三日) 所収
- ⑭ 「日本帝国第三十七統計年鑑」(大正七年二月刊) 所収
- ⑮ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正七年二月刊) 所収
- ⑯ 「日本帝国第三十八統計年鑑」(大正八年三月刊) 所収
- ⑰ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正八年三月刊) 所収
- ⑱ 「日本帝国第三十九統計年鑑」(大正九年三月刊) 所収
- ⑲ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正九年三月刊) 所収
- ⑳ 「日本帝国第四十統計年鑑」(大正十年三月刊) 所収
- ㉑ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十年三月刊) 所収
- ㉒ 「日本帝国第四十一統計年鑑」(大正十一年三月刊) 所収
- ㉓ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十一年三月刊) 所収
- ㉔ 「日本帝国第四十二統計年鑑」(大正十二年三月刊) 所収
- ㉕ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十二年三月刊) 所収
- ㉖ 「日本帝国第四十三統計年鑑」(大正十三年三月刊) 所収
- ㉗ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十三年三月刊) 所収
- ㉘ 「日本帝国第四十四統計年鑑」(大正十四年三月刊) 所収
- ㉙ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十四年三月刊) 所収
- ㉚ 「日本帝国第四十五統計年鑑」(大正十五年三月刊) 所収
- ㉛ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十五年三月刊) 所収
- ㉜ 「日本帝国第四十六統計年鑑」(大正十六年三月刊) 所収
- ㉝ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十六年三月刊) 所収
- ㉞ 「日本帝国第四十七統計年鑑」(大正十七年三月刊) 所収
- ㉟ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十七年三月刊) 所収
- ㊱ 「日本帝国第四十八統計年鑑」(大正十八年三月刊) 所収
- ㊲ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十八年三月刊) 所収
- ㊳ 「日本帝国第四十九統計年鑑」(大正十九年三月刊) 所収
- ㊴ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正十九年三月刊) 所収
- ㊵ 「日本帝国第五十統計年鑑」(大正二十年三月刊) 所収
- ㊶ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正二十年三月刊) 所収
- ㊷ 「日本帝国第五十一統計年鑑」(大正二十一年三月刊) 所収
- ㊸ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正二十一年三月刊) 所収
- ㊹ 「日本帝国第五十二統計年鑑」(大正二十二年三月刊) 所収
- ㊺ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正二十二年三月刊) 所収
- ㊻ 「日本帝国第五十三統計年鑑」(大正二十三年三月刊) 所収
- ㊼ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正二十三年三月刊) 所収
- ㊽ 「日本帝国第五十四統計年鑑」(大正二十四年三月刊) 所収
- ㊾ 「外国在留本邦人男女及職業別」(大正二十四年三月刊) 所収
- ㊿ 「日本帝国第五十五統計年鑑」(大正二十五年三月刊) 所収
1. 「南、北亞米利加 在留本邦人人口表」(大正元年末) 『通商公報』第14号所収

*本資料は、明治四〇年から大正五年までは特大の表が一枚であり、これをそのまま復刻することは技術的に困難なため、大きな表を八等分ないし六等分し、見出しの表記(地域名、職業名)を付して印刷する。

*明治四四年、四五年分は未見。

海外各地在留本邦人職業別人口表 全5巻

ISBN4-8350-4276-X

附録1

◎概要—— B4・B5判・上製本・総1、800頁

◎内容—— 第1巻—— 明治40年～大正13年（B4判／四分制・四面付方式） ISBN4-8350-4277-8

第2巻—— 大正14年～昭和4年（B4判／四分制・四面付方式） ISBN4-8350-4278-6

第3巻—— 昭和5年～昭和9年（B5判／大きい表は折込方式） ISBN4-8350-4279-4

第4巻—— 昭和10年～昭和12年（B5判／大きい表は折込方式） ISBN4-8350-4280-8

第5巻—— 昭和13年～昭和15年（B5判／大きい表は折込方式） ISBN4-8350-4281-6

附録—— 「海外在留本邦人男女及職業別」「在外本邦人職業別（内地人）」

「南北亜米利加 在留本邦人戸口表」（B5判） ISBN4-8350-4282-4

◎原本—— 東京大学経済学部図書館・国立国会図書館・外務省外交史料館所蔵

◎解説—— 柳田利夫（慶應義塾大学教授）—— 第1巻の巻頭に収録

◎推薦—— 兒玉正昭（鈴峯女子短期大学学長）＋佐々木敏二（日本移民学会）

◎定価—— 本体揃価格615,000円＋税

◎関連図書（2003年秋刊行予定）

明治四一年から昭和一九年までの満洲国および中華民国における外務省による日本人および外国人の人口調査統計。地図、図表多数。

満洲国及中華民国 在留本邦人及外国人人口統計表

全7巻

◎収録—— 「関東州並満洲在留本邦人及外国人人口統計表」「支那在本邦人及外国人人口統計表」

「満洲国及中華民国 在留本邦人及外国人人口統計表」「中華民国在留本邦人及第三国 人口統計表」

◎解説—— 木村健二（下関市立大学教授）＋幸野保典（文化センター・アリラン）

◎予価—— 本体揃価格133,000円＋税

表示価格は、全て税別

不二出版

〒113-0023 東京都文京区向丘一・二・三
TEL 03-3813-8121 四四三三
FAX 03-3813-8121 四四六四
振替 001601-194084